



江差町

平成29年7月27日

報道機関各位

函館開発建設部

江 差 町

## 道南初！江差町が港湾協力団体を指定

江差港の港湾管理者である江差町は、「みなとオアシス江差」の運営者協議会の会員である「一般財団法人 開陽丸青少年センター」を、7月28日に港湾協力団体に指定し、指定証の手交式を8月1日に下記のとおり行います。

港湾協力団体の指定は、道南では初めてとなります。

港湾協力団体とは、港湾において近年高まりつつある民間団体等による活動を加速・支援したり、多様化する港湾管理への港湾管理者の負担を軽減するため、昨年7月1日の港湾法の改正により位置付けられました。

手交式では、江差町長から同財団法人に指定証を手交いたしますので、取材を希望される場合は、問合せ先記載の江差町担当宛てに御連絡ください。

### 記

指定団体：一般財団法人 開陽丸青少年センター（別紙参照）

手 交 式：平成29年8月1日（火） 14：00～

江差町役場2階 町長室（檜山郡江差町字中歌町193-1）

「みなとオアシス江差」に関しては、以下のHPをご覧ください。

<北海道開発局ホームページ>

[http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou\\_kei/ud49g7000000udst.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou_kei/ud49g7000000udst.html)

### 【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

築港課 課長 とみさわ 富澤 進一 電話 0138-42-7635（内線361）

築港課 上席築港専門官 とみおか 富岡 直基 電話 0138-42-7635（内線463）

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

江差町 産業振興課 課長 おおすぎ 大杉 則明 電話 0139-52-6729



## ＜一般財団法人 開陽丸青少年センターとは＞

「えさし海の駅開陽丸記念館」の管理運営者として、アンテナショップ「ぷらっと江差」や江差町観光情報総合案内所を運営している団体です。

また、隣接する江差マリーナの施設管理者も兼ねており、マリンレジャーのサポート業務や周辺で開催される各種イベントに協力し、みなとオアシス江差として地域の賑わい創出に積極的に関わっております。

## みなとオアシス江差区域図



## ＜平成28年度みなとオアシス江差活動実績＞



かもめ島まつり



えさしマリンフェスタ



江差町産業まつり



春の江差いにしえ夢開道

## ＜平成29年度みなとオアシス江差活動予定＞

○春のいにしえ夢開道

○えさしマリンフェスタ2017

○かもめ島まつり

○江差町産業まつり

○マリーナ公園清掃

- 官民連携による港湾の管理等を促進するため、港湾管理者が適正な民間団体等を港湾協力団体に指定する制度を創設するとともに、案内施設、見学施設等の港湾情報提供施設を港湾施設に追加する。

## <背景・必要性>

- クルーズ船入港時の歓迎イベントや海辺での自然体験活動等、港湾において地域活性化のための活動が活発化。
- こうした多様化する港湾活動に、港湾管理者がきめ細やかに対応することは、限られた人員等では困難。
- また、港湾活動の多様化に伴い、港湾への来訪者も多様化。
- このため、港湾管理者は、民間団体等と連携・協力して、港湾の管理等を促進することが必要。

## <制度の概要>

- 港湾管理者は、連携して港湾管理を行う民間団体を港湾協力団体に指定。
- 港湾協力団体は、業務の実施に関し必要な情報等を港湾管理者から受けられ、また、港湾区域内水域等を占用する際の手続が簡素化。
- 港湾の利用に関する情報を提供するための施設を、港湾情報提供施設として港湾施設に追加し、港湾管理者と港湾情報提供施設の所有者との間で協定を締結した場合には、港湾管理者は当該施設を管理することが可能。

## <官民連携による港湾の管理等のイメージ>



クルーズ船入港時の埠頭内の臨時施設の設置・利用の調整



港内の環境モニタリング調査



海浜の清掃活動



港湾情報提供施設の外観のイメージ